

創設50周年に寄せて

1966（昭和41）年に創設された政治経済学部は、本年をもって50年を迎えました。東海大学で第五の学部として政治学科および経済学科の2学科体制で発足した本学部は、1974年に経営学科を設置して以降、現在の3学科体制で30余名の専任教員を中心に研究、教育にあたっております。2015年度までの卒業生数は2万人を超え、各界で活躍しているところです。この間、学内外の多くの方々から賜りましたご支援、ご協力に対し、厚くお礼申し上げます。

少子高齢化、人口減少をはじめとする社会環境の変化が著しい現代にあって、社会科学研究的中心である政治経済学部の社会的役割はますます重要であります。研究成果を積極的に発信し、様々な社会的活動を通して、その役割を果たしていく所存です。また、18歳人口の急速な減少にともなって大学を取り巻く状況が厳しさを増す中で、学生に対する教育にも真摯に取り組む必要があります。本学部の伝統であるゼミナールを中心とした少人数教育をさらに充実させていくことが柱になると考えております。

例年刊行している本学部の紀要も第48号を数えることになりました。本号を紀要の50周年記念号といたします。紀要の刊行は学部には所属する教員の研究の一端に触れていただく機会であると考えております。また、2017年3月には『東海大学政治経済学部50年史』も刊行される予定です。あわせてご一読いただければ幸甚に存じます。

学部創設50周年は、「次の50年」へのスタートでもあります。今後とも、ご支援ご協力を賜りますようお願い申しあげる次第でございます。

2016年9月

政治経済学部

学部長 前田成東